

西尾市議会の概要

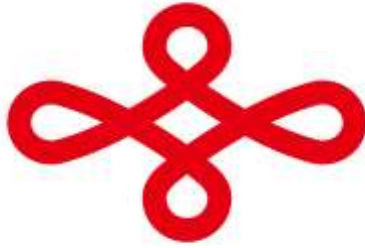
(令和7年度版)



西尾市歴史公園

西尾市議会事務局

西尾市章



結び井桁

旧西尾城主大給松平氏の道中目印として使用していたものと伝えられ、整然とした市街と市民の団結を象徴しています。

市の木



くすのき

緑豊かな美しいまちづくりを目指そうという願いが込められています。

市の花



バラ

バラは、平和と幸福のシンボル。市民の幸せな暮らしが願われています。

目 次

I 市 勢	1
地勢、歴史、気象概要、人口、世帯数、面積、市制施行	1
産業別人口、人口密度、就業者・通学者の流出入人口	2
II 財政状況	3
令和7年度当初予算	3
経常収支比率、財政力指数、実質収支比率、公債費比率、実質単年度収支、 ラスパイレス指数	6
III 議会	7
構成、議会費予算	7
報酬・費用弁償等、本会議について	8
委員会等について、議会事務局機構図	10

I 市勢

1 地勢

愛知県のやや南にあつて、東は木曽山系支脈の山々を背に、北から西にかけて矢作川の洋々たる清流に囲まれ、南はうららかな三河湾国定公園を望み、総じて平坦な台地が開けている。気候は全国的にも温暖な地域に属している。矢作川デルタからなる肥沃な土壌は果樹などの栽培に適し、中でも茶は高級てん茶として全国生産の約3割を占めている。

2 歴史

明和元年（1764年）、松平和泉守乗佑が城主となって以来、6万石の城下町として栄え、三河木綿を満載した船が次々に平坂港から江戸に向けて出航したという。明治4年、廃藩置県により西尾藩は西尾県となり、三河全部と知多をあわせて額田県となった。それから間もなく額田県は愛知県に入り、幡豆郡27町と188村となり会所を西尾に置いた。明治22年、市制・町村制が実施されると同時に大がかりな町村合併が行われ、幡豆郡は西尾町のほか18村となった。明治24年、東海道本線が開通したのを境に交通の中心から離れた西尾の発展は大きく後退していった。

しかし、同44年には西尾・岡崎間に軽便鉄道が走り、東海道線に連絡するようになった。大正15年には米津・今村間に電車が走り交通も大変便利になった。昭和28年市制を施行し、同30年までに近隣6か町村を合併、面積75.78km²、人口10万人を擁する県下の中核都市に発展した。産業でも衣浦臨海・三河内陸両工業地帯の間に位置する有利な立地条件のもとに大型企業の進出が目立ち、工業化への方向をたどりながら、調和のとれた文化都市に生まれ変わろうとしている。

平成23年4月1日には幡豆郡一色町、同郡吉良町及び同郡幡豆町と合併し、面積は161.22km²、人口約17万の新西尾市が誕生した。

3 気象概要（令和5年1月～令和5年12月）

- (1) 年間平均気温 17.5℃（最高気温37.5℃、最低気温－3.8℃）
- (2) 総降水量 1392.0mm

4 人 口 169,284人（令和7年4月1日現在）
男 85,795人 女 83,489人

5 世帯数 69,388世帯（令和7年4月1日現在）

6 面 積 161.22km²

7 市制施行 昭和28年12月15日

8 産業別人口（単位：人）

産業／就業者数		合 計	産 業 別
第一次産業	農業、林業	3,249	4,012
	うち農業	3,247	
	漁業	763	
第二次産業	鉱業、採石業、砂利採取業	18	38,210
	建設業	5,643	
	製造業	32,549	
第三次産業	電気・ガス・熱供給・水道業	209	44,558
	情報通信業	593	
	運輸業、郵便業	3,221	
	卸売業、小売業	10,996	
	金融業、保険業	1,150	
	不動産業、物品賃貸業	795	
	学術研究、専門・技術サービス業	1,749	
	宿泊業、飲食サービス業	3,660	
	生活関連サービス業、娯楽業	2,516	
	教育、学習支援業	2,860	
	医療、福祉	8,247	
	複合サービス事業	797	
	サービス業（他に分類されないもの）	3,811	
	公務（他に分類されるものを除く）	1,586	
分類不能の産業		2,368	
合 計		86,780	

（令和2年国勢調査）

9 人口密度（1km²当たり） 1,048.5人 （令和2年国勢調査）

10 就業者・通学者の流出入人口（単位：人） （令和2年国勢調査）

	就業者	通学者	合 計
流 出 人 口	27,944	3,174	31,118
流 入 人 口	25,337	952	26,289

Ⅱ 財政状況

1 令和7年度当初予算

(1) 一般会計当初予算

① 歳入

款	予算額（千円）	構成比（％）	対前年度伸率（％）
1 市 税	32,329,381	43.4	7.2
2 地 方 譲 与 税	601,000	0.8	△ 3.2
3 利 子 割 交 付 金	19,000	0.0	58.3
4 配 当 割 交 付 金	240,000	0.3	14.3
5 株式等譲渡所得割交付金	200,000	0.3	17.6
6 法 人 事 業 税 交 付 金	600,000	0.8	△ 3.2
7 地 方 消 費 税 交 付 金	4,500,000	6.0	12.5
8 ゴルフ場利用税交付金	27,000	0.0	△6.9
9 自動車取得税交付金	1	0.0	著減
10 環 境 性 能 割 交 付 金	180,000	0.3	△ 10.0
11 地 方 特 例 交 付 金	260,000	0.3	△ 75.9
12 地 方 交 付 税	2,200,000	2.9	22.2
13 交通安全対策特別交付金	20,000	0.0	△ 9.1
14 分 担 金 及 び 負 担 金	239,691	0.3	△ 3.6
15 使 用 料 及 び 手 数 料	787,680	1.1	△ 5.0
16 国 庫 支 出 金	10,608,628	14.2	18.9
17 県 支 出 金	5,101,759	6.9	9.0
18 財 産 収 入	457,348	0.6	16.0
19 寄 附 金	2,201,002	3.0	0.0
20 繰 入 金	3,744,126	5.0	△ 17.3
21 繰 越 金	1,500,000	2.0	0.0
22 諸 収 入	2,823,384	3.8	4.5
23 市 債	5,960,000	8.0	△ 28.6
合 計	74,600,000	100.0	1.8

② 歳出

款	予算額（千円）	構成比（％）	対前年度伸率（％）
1 議 会 費	393,485	0.5	△0.3
2 総 務 費	8,634,326	11.6	14.2
3 民 生 費	27,641,856	37.1	2.2
4 衛 生 費	8,558,939	11.5	0.8
5 労 働 費	56,612	0.1	8.3
6 農林水産業費	1,724,539	2.3	△2.0
7 商 工 費	1,395,818	1.9	24.2
8 土 木 費	6,747,009	9.0	17.9
9 消 防 費	2,706,051	3.6	△10.7
10 教 育 費	13,084,671	17.5	△10.3
11 災 害 復 旧 費	10,000	0.0	△66.7
12 公 債 費	3,576,693	4.8	4.1
13 諸 支 出 金	1	0.0	0.0
14 予 備 費	70,000	0.1	0.0
合 計	74,600,000	100.0	1.8

③ 一般会計の性質別内訳

区 分	予算額（千円）	構成比（％）
義 務 的 経 費	31,533,671	42.3
人 件 費	12,953,299	17.4
扶 助 費	15,003,679	20.1
公 債 費	3,576,693	4.8
投 資 的 経 費	13,071,488	17.5
物 件 費	15,788,038	21.2
補 助 費 等	5,702,634	7.6
そ の 他	8,504,169	11.4

④ 自主財源・依存財源比率

区 分	予算額（千円）	構成比率（％）
自 主 財 源	44,082,612	59.2
依 存 財 源	30,517,388	40.8

⑤ 特定財源・一般財源比率

区 分	予算額（千円）	構成比率（％）
特 定 財 源	27,566,302	37.0
一 般 財 源	47,033,698	63.0

（２）特別会計

会計名	予算額（千円）	対前年度伸率（％）
国 民 健 康 保 険	15,787,537	△1.6
介 護 保 険	12,590,564	2.1
後 期 高 齢 者 医 療	3,246,846	△3.1
佐 久 島 診 療 所 事 業	42,688	△21.1
合 計	31,667,635	△0.4

（３）企業会計

会計名		予算額（千円）	対前年度伸率（％）
病院事業	収益の支出	11,061,636	4.7
	資本の支出	1,390,531	△4.8
水道事業	収益の支出	3,494,195	3.3
	資本の支出	2,173,299	18.9
下水道事業	収益の支出	4,145,412	2.4
	資本の支出	3,330,945	△1.6
渡船事業	収益の支出	223,315	10.4
	資本の支出	18,507	△63.0
合 計		132,105,475	1.6

2 経常収支比率（単位：％）

令和3年度	令和4年度	令和5年度
88.8	93.3	94.3

3 財政力指数（単年度）

令和3年度	令和4年度	令和5年度
0.954	0.942	0.938

4 実質収支比率（単位：％）

令和3年度	令和4年度	令和5年度
10.2	7.9	8.7

5 公債費比率（単位：％）

令和3年度	令和4年度	令和5年度
2.7	3.4	3.7

6 実質単年度収支（単位：千円）

令和3年度	令和4年度	令和5年度
947,175	△895,600	△113,948

7 ラスパイレス指数（単位：％）

令和3年度	令和4年度	令和5年度
99.8	100.0	99.7

Ⅲ 議会

1 構成（令和7年4月1日現在）

（1）議員定数

条例定数30人、現員数30人

（2）会派党別議員数

会派党名	議員数	会派党名	議員数
新政令和	8	公明党西尾市議団	2
新しい風	5	日本共産党西尾市議団	2
西尾みらい	3	資質向上をめざす無所属の会	3
自民隆盛会	3	無所属	4

（3）年齢別議員数

年齢層	議員数	年齢層	議員数
30代	1	60代	6
40代	6	70代	11
50代	6	平均年齢	60.8歳

2 議会費予算（令和7年度 議会費予算総額 393,485千円）

節	予算額（千円）	節	予算額（千円）
1 報酬	166,429	9 交際費	600
2 給料	30,792	10 需用費	18,173
3 職員手当等	93,862	11 役務費	405
4 共済費	55,981	12 委託料	8,110
7 報償費	347	13 使用料及び賃借料	4,892
8 旅費	5,469	18 負担金、補助及び交付金	8,425

3 報酬・費用弁償等（令和7年4月1日現在）

（1）議員報酬及び特別職報酬等

（単位：円）

職 名	報酬額	職 名	報酬額
議 長	551,000	市 長	1,007,000
副 議 長	511,000	副 市 長	787,000
議 員	455,000	教 育 長	718,000

（2）議員期末手当

加算率 0.45

支給率 6月＝1.725月、12月＝1.725月

（3）行政視察旅費（1人当り）

常任委員会 100,000円

議会運営委員会 60,000円

（4）交際費（議長）

令和7年度予算額 600,000円

（5）政務活動費

1人月額 20,000円

4 本会議について（令和6年1月～令和6年12月）

（1）本会議開催状況

	回 数	本会議日数	一般質問		傍聴人数 (延べ)
			人員	件数	
定例会	4回	23日	60	136	144人
臨時会	4回	4日	0	0	0人
合計	8回	27日	60	136	144人

(2) 付議事件処理状況

	区分	提出件数	可決	修正	否決	撤回	継続 審査
市長 提出	条例	39	39	0	0	0	0
	予算	34	34	0	0	0	0
	決算	9	9	0	0	0	0
	専決処分	4	4	0	0	0	0
	その他	49	49	0	0	0	0
	計	135	135	0	0	0	0
議員 提出	条例・規則	0	0	0	0	0	0
	意見書	0	0	0	0	0	0
	決議	1	1	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	計	1	1	0	0	0	0
委員会 提出	条例・規則	2	2	0	0	0	0
	意見書	1	1	0	0	0	0
	決議	0	0	0	0	0	0
	その他	1	1	0	0	0	0
	計	4	4	0	0	0	0

(3) 請願・陳情処理状況

【請願】

受理件数	採択	趣旨採択	不採択	取り下げ	継続審査
0	0	0	0	0	0

【陳情】

受理件数	採択	趣旨採択	不採択	取り下げ	継続審査
23	2	5	16	0	0

5 委員会等について

(1) 常任委員会（令和7年4月1日現在）

委員会名	委員数
企画総務委員会	8人
厚生環境委員会	8人
文教交流委員会	7人
経済建設委員会	7人
予算決算委員会	30人

(2) 委員会開催状況（令和6年1月～令和6年12月）

委員会名		開催日数
常任委員会	企画総務委員会	5
	厚生環境委員会	5
	文教交流委員会	6
	経済建設委員会	5
	予算決算委員会	24
議会運営委員会		18

(3) 部会、全員協議会開催状況（令和6年1月～令和6年12月）

部会名等	開催日数
企画総務部会	11
厚生環境部会	9
文教交流部会	8
経済建設部会	8
全員協議会	2

6 議会事務局機構図（令和7年4月1日現在）

事務局長 — 議事課長 — 議事グループ（5人） 計7人
 [課長補佐（1人）、主任主査（1人）、主査（1人）、主事（2人）]